



ティーライフ ライブ Live
Vol.16

第37期 中間株主通信

2019年8月1日～2020年1月31日

証券コード: 3172

株主の皆様にはティーライフの「今」をお伝えします



「激変する事業環境を見据えた骨太の経営」

株主の皆様へ

いつもティーライフ株式会社をご支援いただき、ありがとうございます。

私どもは「ウェルネス&ライフサポート」を事業の柱と定め、健康食品、化粧品、医薬品、雑貨などの通信販売と、それに付随した賃貸倉庫、物流事業など幅広く事業を行っております。

事業を取り巻く環境が激変しており、状況により、大きな決断を求められることも多くなってまいりました。そういった環境に合わせ商品も仕事のやり方も、迅速に変化させ、対応してまいります。

しかし、長期的に目指す方向は微塵も変わりありません。

目指す方向「良い会社をつくり、より発展させて行く」

- ① お客様に喜ばれる商品・サービスを提供できる会社
- ② 働く人が幸せな会社
- ③ 高収益の会社

どれか一つでも欠けたら良い会社ではありません。

「働き方改革」は「仕事のやり方改革」です。お客様から見て、私たちの会社で買う理由がある商品・サービスを提供できなければなりません。これから始まるAI社会でも、「私たちの会社がないと困る」と思われる会社になるべくグループの総力で取り組んでまいります。

株主様をはじめとするステークホルダーの皆様方全員に「ティーライフって、やるな!」と感じてもらえる骨太の経営をしてまいります。

今後とも宜しくご支援くださいませ。



代表取締役社長 ^{う え だ の ぶ じ} 植田 伸司
1949年12月4日島田市(旧川根町)生まれ。昭和58年にティーライフを創業、30年以上にわたり代表取締役として同社を牽引する。趣味は山歩き(現在、百名山91座登頂)とその後の温泉。

事業紹介

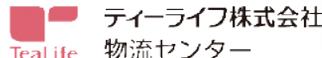
小売事業



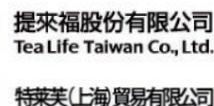
卸売事業



プロパティ事業



海外子会社



ビジネスハイライト

主力の「小売事業」

■ ティーライフ株式会社

● 医薬品・機能性表示食品の拡充

小売事業では、主に50代~60代の生活感覚に沿った商品や、アクティブシニア向けの商品開発を行っています。中でも、医薬品・機能性表示食品の開発に注力しており、お客様の抱える様々なお悩みに寄り添える商品づくりを進めています。人生100年時代といわれる中、お客様の健康を様々な面からサポートできるように取り組んでいきます。



耳鳴り、めまいに



尿のお悩みに



ヘル酢ケアサポート
〈機能性表示食品〉



メタボメ青汁スッキリナ
〈機能性表示食品〉

わが家の漢方薬シリーズ
〈医薬品〉

● ECモールのレベルアップ

Lifeit社内に拠点を移したECモール部門では、成長著しいPayPayモールへの出店や楽天市場内に【お茶ギフト専門店 irotoridori.】(いろとりどり)をオープンするなど、Lifeitと高めあいながら、更なるEC運営のレベルアップに努めています。ギフト商品「irotoridori.」については、商品名からパッケージまで、ティーライフの女性社員が中心となり、“お茶との生活”にフォーカスを当てた商品をつくりたい。という強い気持ちからプロジェクトを立ち上げ、ようやく商品化まで迎えました。様々なお部屋に馴染むようデザインされたリパーシブルのパッケージやミルクラフト※でつくられたオリジナルギフトボックスもこだわりのポイントです。

※ミルクラフト…工場や家庭から出た紙パックをリサイクル加工した環境にやさしい紙パッケージ。



irotoridori. (いろとりどり)



様々なお部屋に合う
リパーシブルパッケージ



オリジナルギフトボックスに
入れてお届け

■ 株式会社Lifeit (ライフイット)

● 新たなセレクトショップをオープン

EC専業で、複数のセレクトショップを運営するLifeitでは、新たにお茶や雑貨を販売するnatu&robe (ナチュアンドロブ) をオープン。お客様それぞれのライフステージにあった価値ある商品やサービスを展開できる専門店を展開しています。各専門店がお客様から愛され、お客様に寄り添うことができる会社を目指しています。



natu&robe (ナチュアンドロブ)



こどもと暮らし (インテリア・雑貨)



アイラブベビー (ベビー用品)



uminecco (インテリア・雑貨)

急成長の「卸売事業」

■株式会社アペックス

●テレビショッピングを中心とした美容系商品の販売

生活雑貨や食品等を国内外のメーカーから仕入れ、主にテレビショッピングやカタログ販売などを展開する通信販売会社に販売する卸売事業を営んでいます。高麗人参を使用した「J's kami高麗（ジェイズカミコウライ）」や“鶏冠分解物”を配合した「INJUUV（インジュブ）」等、美容系サプリの販売が特に好調に推移しています。



J's Kami高麗
(ジェイズカミコウライ)

INJUUV
(インジュブ)

■株式会社ダイカイ

●天然素材を使用した生活雑貨等の卸売

ダイカイは、天然素材を使用したバッグ、スリッパ、収納小物、などの生活雑貨を国内の小売店・雑貨店に販売する卸売事業を展開しています。生活雑貨のほか、カエルをキャラクターにした癒し系マスコットを取扱っており、いろいろなポーズをとったマスコットを自分の好みに合わせて飾ることで、癒しの空間をつくることができます。ティーライフの卸売機能も集約し、事業運営の効率化を図っています。



ダイカイのコポーシリーズ

拡大が期待される「プロパティ事業」

■袋井センター

●通販会社の物流事業を売りとした3PL事業

袋井センターは、5万7129㎡の敷地面積と6万2429㎡の延床面積を持つティーライフグループの物流拠点です。外部の通信販売会社などの物流受託を行う3PL事業(3rd Party Logistics:サードパーティ・ロジスティクス)や外部の物流会社などへスペース貸しを行う賃貸事業も展開しています。日本の真ん中に所在するという地理的な優位性と自社物流で蓄積したノウハウを活かし、通販物流のプロフェッショナルとしてお客さまに最適なソリューションを提供していきます。



袋井センター

■掛川センター

●今後の営業拡大が見込まれる新たな物流センター

掛川センターは、2019年9月に取得した新たな物流センターです。10万6759㎡の敷地面積と2万9191㎡の延床面積を持つ掛川センターを取得したことで、プロパティ事業の拡大を図るとともに、今後の当社グループの物流拠点の統合も視野に物流業務の効率化に取り組んでいきます。



ピッキングの様子

■海外展開

●中国ECモール「天猫国際(Tmall Global)」に「Tealife海外旗艦店」をオープン

中国の最大手ECサイト「阿里巴巴集団(アリババグループ)」のECモール「天猫国際(Tmall Global)」に「Tealife海外旗艦店」をオープンしました。日本の楽天でも1位を獲得した「ルイボスティー」を中心に展開を進め、今後はルイボスティー関連の商品ラインナップを拡充していくとともに、中国事業へ注力し、アジア圏へ更に販路を強化していきます。



Tmall Globalに出店しているページ

プロパティ事業 更なる事業拡大へ

EC通販に強い物流倉庫 ティーライフ ロジスティクス Our Strength

ティーライフ物流センターは外部の通販会社などの物流業務の最適化を実現するために、物流受託を行う3PL事業（サードパーティー・ロジスティクス）や、スペース貸しを行う賃貸事業を展開しております。



2019年9月から営業を開始した
掛川センター

日本の中心から

ティーライフ物流センターが所在する袋井市・掛川市は、本州・四国・九州のほぼ中心に位置しています。東西への配送日数を数えると、本州及び九州の鹿児島県まで翌日配送圏内に収まり、通販拠点として最適な立地です。

通販物流のプロフェッショナル

BtoCの物流は企業間物流と異なり、非常に手間が掛かる上、求められている品質レベルがとても高く、特殊なノウハウが求められます。当社自身が通販会社だから、対応できる技術があります。

サービスについて

賃貸事業（スペース貸し）

当社の倉庫は延床面積6万2429㎡の広さがあり、倉庫内のスペースをお貸しする賃貸事業を行っています。必要に応じて狭小スペースから広いスペースまで柔軟に対応できるので、様々な用途にご利用いただけます。



3PL事業（サードパーティー・ロジスティクス）

3PL事業（3rd Party Logistics: サードパーティー・ロジスティクス）とは、お客様の物流業務を請け負うことで、物流の効率化・物流コスト削減・品質の向上などを目指しヒアリングからお客様のニーズに合わせた業務設計・運営をいたします。



WEBサイトのご案内

詳しくはティーライフロジスティクスホームページにて掲載しています。

<https://logi.tealife.co.jp/>



スマートフォンは右のQRコードよりアクセスいただけます。



ヒアリング

お客様のニーズを的確に把握し、より満足度の高い業務設計をするために、商材や、作業環境、許認可、作業内容、品質ポイント、納品エリアなどをヒアリングします。

業務設計

ヒアリングを元に、荷受け、商品検品、保管、流通加工、即日出荷など、物流の全てを総括的に設計し、最適な物流システムを構築・提案いたします。

運用開始

作業場所、業務手順、工期設定などが決まるといよいよ運用開始します。自社通販でノウハウを培ったプロフェッショナルが責任をもって担当します。

ファンづくり 集お〜会・ティーライフカフェ

広げようティーライフの輪

通信販売ではどうしてもお客様と直接顔を合わせたり、お話をお聞きできる機会が少なくなってしまうがちです。お客様の目線に立った良い商品・サービスを提供できるように、弊社では、直接お客様とのふれあいの時間を作ることを大切にしております。

仲間と集お〜会では、弊社社長の植田の他、主にカタログ制作等を行うスタッフが多くの皆様とお会いし、弊社の製品やサービスについての生の声をいただいたり、商品の試食や試飲を通じて商品企画に関するアイデアをいただいております。ティーライフカフェでは、集お〜会に比べ、少人数でお客様がよりリラックスできる環境で交流ができるように心掛けています。会場は店舗を借りて開催しており、参加者同士が自分の好きな商品やこだわりの飲み方を共有しあう等、素直な意見を引き出すことができる場になってきております。お客様同士もつながれるイベントとして、今後も全国各地で開催していきます。



仲間と集お〜会 in 名古屋



ティーライフカフェ in 兵庫

SDGs 達成に向けた取り組み

持続可能な開発目標(SDGs)とは、2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」にて記載された2016年から2030年までの国際目標です。

当社の事業そのものが、人々の健康増進、環境負荷の低減、健全な社会の維持・発展につながるものと考え、「持続可能な開発目標(SDGs)」の実現に取り組んでいます。

💡〈主要な目標と取り組み〉



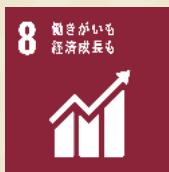
3 すべての人に
健康と福祉を

- ダイエット茶、サプリメント等の健康食品の販売
- 「医薬品・機能的表示食品」の品揃え拡充
- サークル活動(社員の健康増進)



5 ジェンダー平等を
実現しよう

- NO残業DAYの設定
- テレワーク導入
- 育児休業、有給取得推進日(推進のための活動)
- 外国人採用、女性の活躍推進



8 働きがいも
経済成長も

- 主力商品のティーバッグにトウモロコシフィルターを使用 ※1
- 下取りセール ※2
- 再生PCの販売 ※3



12 つくる責任
つかう責任

※1 トウモロコシフィルター ティーバッグの素材は安全性を重視してトウモロコシから作られた生分解性フィルターであり、数年で土に還る環境に優しいティーバッグを使用しています。

※2 下取りセール 使わない健康食品・お茶・化粧品・医薬品を1点300円で下取りするサービス。お送りいただいた下取り品は、適切に解体・処分をし、環境保全に努めています。

※3 再生PCの販売 社内で使用するPCを再生品(リファービッシュ PC)に順次入れ替えを行っており、他社へも安心して利用できる再生PCの提案を行っています。

四半期連結財務諸表・その他のデータ

四半期連結損益計算書(要約)

(単位:百万円)

	2019年7月期 第2四半期(前期) (自2018年8月1日 至2019年1月31日)	2020年7月期 第2四半期 (自2019年8月1日 至2020年1月31日)	増減率
売上高	4,505	5,079	12.7%
売上総利益	2,616	2,641	1.0%
販売費及び 一般管理費	2,435	2,384	△2.1%
営業利益	181	257	42.2%
経常利益	185	284	53.2%
親会社株主に帰属 する四半期純利益	117	222	88.8%

四半期連結貸借対照表(要約)

(単位:百万円)

	2019年7月期 期末 (2019年7月31日現在)	2020年7月期 第2四半期 (2020年1月31日現在)	増減率
流動資産合計	3,392	3,559	4.9%
固定資産合計	2,836	3,999	41.0%
資産合計	6,229	7,559	21.4%
流動負債合計	1,097	1,288	17.4%
固定負債合計	535	1,497	179.7%
負債合計	1,632	2,786	70.6%
純資産合計	4,596	4,773	3.9%
負債純資産合計	6,229	7,559	21.4%

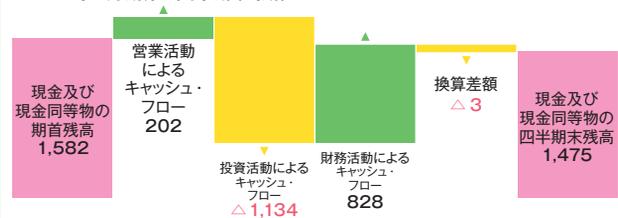
その他の指標

	2019年7月期 第2四半期(前期) (2019年1月31日現在)	2020年7月期 第2四半期 (2020年1月31日現在)
1株当たり四半期 純利益(円)	27.70	52.29
1株当たり純資産(円)	1062.18	1123.17
自己資本比率(%)	71.5	63.1

四半期連結キャッシュ・フロー計算書(要約)

(単位:百万円)

2020年7月期第2四半期(当期)(自2019年8月1日 至2020年1月31日)



詳しくは当社IRサイトをご覧ください。 <https://www.tealifeir.com/>

ティーライフIR

検索

スマートフォンは右のQRコード
よりアクセスいただけます。



株式の状況 (2020年1月31日現在)

▶株式の状況

発行可能株式総数 ————— 14,000,000 株
発行済株式の総数 ————— 4,249,903 株(自己株式97株除く)
株主数 ————— 5,476 名(前年同期比103.2%)

▶所有者別分布状況



▶大株主の状況

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
株式会社N&K	1,416,700	33.33
植田 佳代子	125,000	2.94
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	114,500	2.69
山田 壽雄	100,000	2.35
ティーライフ従業員持株会	81,350	1.91
浅井 五郎	70,400	1.65
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	70,400	1.65
植田 翔子	70,000	1.64
植田 元気	70,000	1.64
若杉 精三郎	60,000	1.41

会社情報

● 会社概要 (2020年1月31日現在)

商号	ティーライフ株式会社
設立	1983年8月
本社所在地	静岡県島田市牛尾118番地
資本金	356百万円
事業内容	健康茶、健康食品、化粧品等の通信販売
URL	https://www.tealifeir.com/【IRサイト】 https://www.tealife.co.jp/【ECサイト】
連結グループ	株式会社アベックス(生活雑貨等の卸売) 株式会社ダイカイ(生活雑貨等の卸売) 提来福股份有限公司(健康茶等の通信販売) 株式会社Lifeit(家具等の通信販売) 特莱美(上海)貿易有限公司(健康茶等の通信販売)

● 役員一覧 (2020年1月31日現在)

役名	氏名
代表取締役社長	植田 伸司
取締役副社長	西上 節也
常務取締役	湯川 和俊
取締役	草間 崇
取締役	石澤 浩和
取締役	伊藤 和也
取締役	三好 宏明
取締役(監査等委員)	鈴木 良房
社外取締役(監査等委員)	小松原 康久
社外取締役(監査等委員)	小川 幸伸

● 株主メモ

事業年度	毎年8月1日から翌年7月31日まで
定時株主総会	毎事業年度終了後3か月以内
基準日	期末 7月31日 / 中間 1月31日
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	東京都府中市日鋼町1-1 電話 0120-232-711(通話料無料) 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
単元株式数	100株
上場取引所	東京証券取引所 市場第一部
証券コード	3172

● 配当金

	第34期 2017年7月期	第35期 2018年7月期	第36期 2019年7月期	第37期 2020年7月期 (予定)
普通配当(中間)	15円	17円	10円	10円
記念配当(中間)	2円	-	-	-
普通配当(期末)	15円	17円	10円	10円
記念配当(期末)	2円	-	-	-
計	34円	34円	20円	20円
配当性向	32.1%	34.2%	35.1%	32.0%

● 株式事務手続きに関するお問い合わせ先

証券会社等の口座に株式が記録されている株主様

・住所変更、名義変更等 ・配当金の受け取り方法の指定、変更 ・単元未満株式の買取・買増請求 ・マイナンバーの届出	口座を開設されている 証券会社
---	--------------------

・未払配当金の照会、支払い ・郵送物等の発送と返戻に関する照会	上記株主名簿管理人
------------------------------------	-----------

特別口座に株式が記録されている株主様

・マイナンバーの届出 ・各種手続き等	上記特別口座管理機関
-----------------------	------------

※特別口座に株式が記録されている株主様は、証券会社に口座を開設し、株式をお振替えくださいますようお願いいたします。

● 株式に関する「マイナンバー制度」のご案内

市区町村から通知されたマイナンバーは、株式の税務関係の手続きで必要となります。このため、株主様から、お取引の証券会社等へマイナンバーをご提出いただく必要がございます。

ご提出のお手続きについては、上記「株式事務手続きに関するお問い合わせ先」へお尋ねください。

株式関係業務のマイナンバーの利用目的

法令に定められたとおり、支払調書には株主様のマイナンバーを記載し、税務署へ提出いたします。